

足利風 -ashikaga-fu

2014
12月号
Vol. 35

「ふうちゃんのクリスマス」



画・蓮沼ヒロ子

足利市民活動センター

開館時間：平日 午前10時～午後7時

〒326-0051

栃木県足利市大橋町1丁目2006-3

TEL 0284(44)7311

FAX 0284(44)7312

mail info@shimin-act.jp

HP <http://www.shimin-act.jp>

☆ ご案内 ☆

- *特集！
- *TOPICS
- *私のボランティアことはじめ
- *サークル紹介
- *インフォメーション
- *センターからのご案内

* 女性の視点を活かした“まちづくり”とNPO *

「ウーマノミックス」などという言葉を知ると何を今更と感ずる。特に、ボランティアやNPO活動に携わっていると、その想いは深い。いま、女性や外国人の登用を積極化する「ダイバーシティ(多様性)」経営が、地方の中小都市まで波及したグローバル経済下で注目されている。価値観や経験の違う多様な人材を取り入れ、経営環境の急速な変化に対応できる組織づくりが、企業のみならず、地域間競争にさらされている自治体の、生き残りのために求められている。生き活きと働く女性の活躍で、成果を上げる企業や自治体も続出している。ボランティアやNPOは、その良き先例でありたいものだ。企業経営者サイドも「多様性を受け入れる懐の深さが新しいアイデアを生む土壌になる。均一な環境下でやっても、ここまで来たグローバル競争に勝ち抜くことはできない」と、ダイバーシティ(多様性)経営の利点を強調する。

1979年「女性差別撤廃条約」が国連総会で採決された趣旨は、固定化された男女役割分担観念の撤廃であり、女性も男性も、仕事と家庭の両立を！ということであった。遅ればせながら、日本でも1999(平成11)年に「男女共同参画社会基本法」が、21世紀の最重要課題である男女共同参画社会づくりをめざして制定された。市民と行政の協働により、女性と男性がそれぞれ平等なパートナーとして認め合い、尊重し合える意識を育む。そして、一人ひとりの個性と能力を發揮し、男女がお互いに協力し合いながら共に輝いて生きられる“いのちに優しいまち”をめざす。いま、女性が女性だけの領域から、育児・看護・介護に寄り添う中で培ってきた、女性の“いのちに優しい”視点を活かしたライフスタイルや“まちづくり”に、企業も自治体も熱い視線を注いでいる。1990年代からのIT関連技術の進展により、働き方の変革への可能性が大きく高まった。もちろん、日本の働き方の課題は「正社員の長時間労働」と「非正規社員の安い賃金」であり、この状況に適切に対応しないと“フェア”でないとして日本の国際競争力を引き下げるだけではなく、社会の健全性も妨げることになる。が、働き方の柔軟性への期待は、ワークライフバランス(仕事と生活の調和)とダイバーシティ双方の立場からはある。ワークライフバランスもダイバーシティも、個人・企業・社会がともにメリットを得る「WIN-WIN-WIN」関係をめざすものだ。ボランティアやNPO活動に携わる者は、根源的な意識として、これらのことを認識しなければならない。(M生)



* 「あの街に桜が咲けば」上映会報告 *

10月19日(日)助戸公民館ホールで、150名の参加者のもと、東日本大震災被災地・陸前高田ドキュメンタリー映画「あの街に桜が咲けば」上映と、小川光一監督のトーク、そして、被災地で話題を呼んでいる、足利の子ども演劇集団・ドリームワールドの朗読3部作が披露され、満場の喝さいと感動を呼んだ。主催の「「がんばろう 東北！」応援プロジェクト足利風」と「足利市民活動センター」は、3.11震災発生直後から現在まで、岩手・宮城・福島への支援を続けている。陸前高田にも直後から支援に入ったが、今回の映画で取り上げられた“桜ラ



イン311”に関しては、特に企画立ち上げ当初から深く関わった経緯から、2011年11月6日に、津波最高到達地点の浄土寺から始まった、桜の植樹にも立ち会っている。今後も、陸前高田の被災しながらも未来を向いて懸命に生きている方々とも手を携えて、着実な復興の歩みを進めて行きたいと願っている。(鈴木光尚 記)

＊ 足利はまだまだ輝けます ＊

～あどもい代表 プロレスリングアライヴ 末吉利啓～



私、末吉利啓はプロレスラーでありながら、足利の歴史・文化財の活用を目指す「あどもい」をはじめ、様々な市民活動やボランティアに参加させていただいています。それは、所属団体の目標のひとつが「地域の活性化」にあるからということと、私自身の郷土愛からです。

ご存知の通り、足利市は20年間衰退の一途を辿り人口も15万人を切ろうとしています。足利には仕事がない、魅力がない、行政が積極的でないなど市民の方からは様々な意見が聞かれます。しかし、本当に足利はそのようなまちなのでしょうか。わたしは足利のポテンシャルはこの程度ではないと考えています。

古くは武家の棟梁となった足利氏を輩出し、日本一の足利学校が開校され、織物でその名を全国に知らしめることのできたDNAが足利市民の中には眠っています。しかし近年、新しいもの、よそ者を受け入れない排他性、人の成功を良く思わない商人気質が悪く働き、足利の進化を阻害してきたように思えます。

足利には魅力的な観光資源がある、鎌倉にも負けない歴史がある、戦後の産業変動を生き抜いた優れた企業がある、美しい自然がある、そしてなによりがんばっている人が沢山います。そういった足利のポテンシャルを伸ばし、それを阻害する誤解や疑念をひとつひとつ取り除くことが今の足利には必要なのではないのでしょうか。

「もったいない」足利を評するときによく使われる言葉です。嘆いているだけでは始まりません。足利の宝を磨くも腐らせるも私たち次第です。気の長い道のりにはなりますが、自分たちのかけがえのない故郷をもっと好きになれるように、掛け違えたボタンをひとつひとつ直していきましょう。

＊「地球サロン」～足利市国際交流協会地域委員会～＊

「地球サロン」は、足利市国際交流協会設立当時からプログラムであり、20年の歴史がある。年に4～5回、在住外国人の方々や国際経験豊富な方々に多彩多様なお話をさせていただいて来ました。皆様にご理解ご支援いただき今日に至っております。

今年の例で言えば、ボストン在住十四年の経験や“ビルマの竖琴”で高名な現ミャンマーに箏を運び



地元の演奏家と競演をしたお話や、お茶の師範の傍ら世界の山々に挑戦し、かつ山岳写真を撮られている女性の数奇な体験談を語っていただきました。近年は足利市民活動センターみんなの広場を満席にする盛況ぶりです。これからも、多文化共生の内なる国際化をより充実するべく、良質なプログラムを企画して参りますので、皆様のご参加ご協力よろしく願いいたします。

① インフォメーション ①

MERRY CHRISTMAS & A HAPPY NEW YEAR!

みなさまにおかれましては、本年も、足利市民活動センターのボランティア・NPO活動へのご協力感謝申し上げます。お陰さまで、足利市内外から社会貢献活動や市民活動推進に関して、評価をしていただく声をたくさん戴くことができました。来たる新年2015年も、尚一層の評価が戴けるよう努力してまいります。足利市民活動センターは、良質な情報のハブ機能を果たす場であるとともに、人と人をつなげる場でもあります。新しい出会いを通して、市民・企業・行政の真の協働の実が結べますよう、みなさまのご理解ご支援をお願いして、ごあいさついたします。

足利市民活動センター指定管理者・特定非営利活動法人足利の風理事長 鈴木光尚

☆ファミリークリスマス 2014

日時：平成 26年 12月 21日(日) 午後 3時 00分 ~ 5時 30分

会場：足利市民プラザ 小ホール

内容：Ren ケーナコンサート 他

参加費：500円(なるべく事前にお求めください)

★当日は、何か一品、料理 or 飲み物をお持ちいただけると幸いです

※詳しくはチラシ・HP をご参照ください。

☆ひと to ひとのフォーラム

日時：平成 26年 12月 6日(土) 午後 3時 00分 ~ 4時 30分

会場：足利市民プラザ 小ホール

内容：第2部：映画「ペコロスの母に会いに行く」上映、パネルディスカッション

※詳しくはチラシ・HP をご参照ください。

* センターからのご案内 *

☆みんなの広場 ~ 12月・1月のご案内 ~

* 木彫りの地蔵・仏像展(11月25日~12月4日)

~東日本大震災・鎮魂の賦~

* アンタレス山浦財団展(12月8日~25日)

* 初春日本画展(1月6日~15日)

~長谷川遊子の世界~

* 災害につよい足利つくる会展(1月19日~29日)

☆相談室&講座のご案内

* 相談室 = 毎月第2・第4水曜 午後2時~4時 ※詳しくは、別紙参照

* 講座 = 毎月1回 午後7時~9時 ※詳しくは、別紙参照

編集後記

カレンダーも残り1枚となりました。ふり返ると自然災害が多く感じられた一年でしたが、冬季オリンピックの日本選手やテニスの錦織選手の活躍などうれしい話題がありました。来年も明るい話題が多い一年になることを願っています。(撫子)

“ 講座・相談室のご案内 ”

【相談室】

日付	相談テーマ	相談員
12/3(水)	足利・歴史のフシギ発見	末吉 利啓さん (あどもい代表)
12/17(水)	折り紙で楽しいクリスマス	檜山 達夫さん (足利市レクリエーション協会)
1/7(水)	観光ボランティア はじめの一步	長 太三さん (観光ボランティア協会相談役)
1/21(水)	すっきり！納得！ ～相続・遺言のすべて～	グループかたくり (佐野市行政書士有志)

時間 午後2時～午後4時

会場 足利市民活動センター（旧保健所） 2階 ワーキングルーム

【講座】

日付	講座名
12/13(土) 13:30～ 15:00	NPO会計・報告書について 講師：内閣府職員
1/22(木) 19:00～ 21:00	まちの先生見本市（群馬県太田市） お話：須永 徹さん（NPO法人みんなの未来研究所代表）

会場 足利市民活動センター（旧保健所）

お問い合わせ・連絡先

〒326-0051 栃木県足利市大橋町1-2006-3 (☎0284-44-7311)

“ 企 画 展 の ご 案 内 ”

期間	企画展名	出展者
11/25 (火) ～12/4 (木)	木彫の地蔵・仏像展 ～東日本大震災・鎮魂の賦～	やまぐち せんじ 山口 千二さん
12/8(月) ～12/25 (木)	アンタレス山浦財団展	公益財団法人山浦財団
1/6 (火) ～1/15 (木)	初春日本画展 ～長谷川遊子の世界～	はせがわ ゆうし 長谷川 遊子さん
1/19 (月) ～1/29 (木)	災害につよい足利つくる会展	災害につよい足利つくる 会

展示会場 足利市民活動センター（旧保健所） 3階 みんなの広場
（足利市大橋町1丁目2006-3 ☎0284-44-7311）

展示時間 午前10時～午後7時

休館日 土・日・祝